

- 本品の装着中、過度の圧迫や偏ったあたり、締め付けすぎなどに注意してください。装着時に痛み、しびれ（神経障害）、血行障害、皮膚障害などの異常が生じた場合は各ベルトをゆるめ、医療従事者に連絡するように使用者へ指導してください。
- 本品の装着中、意図せずに外れたり大きくなずれが生じたりした場合は、直ちに医療従事者に連絡するように使用者へ指導してください。
- 本品の装着中、腫脹が消失し、キャストステーの形状に合わなくなったり、ゆるみが生じたりした場合には、キャストステーを作り直してください。
- 本品の装着中、汗が気になる場合や水に濡れてしまった場合は、タオルなどで拭き取り、よく乾かすよう指導してください。水分を含む湿った状態で使用すると皮膚かぶれなどのおそれがあります。
- 面ファスナーは汗や水で濡れた状態で使用しないでください。面ファスナーは濡れた状態でとめると外れるおそれがあります。
- 本品の装着中、ステーカーカバーに使用している面ファスナーのフックにより手指や皮膚などを傷つけるおそれがありますので、ご注意ください。
- 本品の装着中、ステーカーカバーおよびキャストステーの破損や面ファスナーの係合力の低下などが生じた場合は、医療従事者に連絡するように使用者へ指導してください。

- キャストステーのアルミバックの角や周囲部分は鋭利になっておりますので、手指などを傷つけないよう十分注意して使用してください。
- アルミバックを開封した際は、直ちに使用してください。空気中の水分などによって、硬化が始まります。
- キャストステーの被覆層は剥がさないでください。硬化前のキャストステーの樹脂が皮膚や衣服などに付着することにより皮膚かぶれや衣服などが破損するおそれがあります。
- キャストステーの樹脂が付着した場合は、グローブを着用し樹脂が硬化する前にアルコールなどの有機溶剤で拭き取ってください。樹脂が硬化した後は皮膚や衣服などから取れなくなることがあります。衣服などから樹脂を有機溶剤などで拭き取る場合は、色落ちなどのおそれがありますので、目立たないところで確認してから行ってください。
- キャストステーのカットおよびトリミングをしないでください。適切な硬化を得られないだけでなく、破損の原因となるおそれがあります。
- キャストステーは製品保管温度により、硬化反応および発熱にバラつきが生じる可能性があります。本品の保管方法を守って使用してください。
- キャストステーに使用する水の温度は30℃未満であることを確認してください。水温が高すぎる場合、発熱温度が高くなり低温熱傷のおそれがあります。
- キャストステーのモールドング中に、ステーカーカバーの上からタオルなどで覆わないでください。放熱が妨げられると、発熱温度が高くなる可能性があります。使用者が熱さを訴えた場合は、直ちに使用を中止してください。
- キャストステーに使用する水の温度が低すぎる場合、キャストステーが硬化するまでの時間が長くなる場合があります。モールドング後は、キャストステーが完全に硬化したことを確認してください。
- キャストステーのモールドングにより、固定肢位を確定した後から完全に硬化するまでは動かさないでください。キャストステーの硬化直前に何度も動かすと十分な強度が得られないおそれがあります。
- モールドング時、示指～小指の中指指間関節（以下、MP関節）および近位指節間関節（以下、PIP関節）の目的とする固定肢位が保持されていることを確認してください。MP関節の伸展拘縮およびPIP関節の屈曲拘縮を発生させるおそれがあります。
- キャストステーの水分はよく拭き取ってください。残った水分が染み出すことによりステーカーカバーの面ファスナーが外れたり係合強度が低下したりするおそれがあります。

注 意

- 面ファスナーのフックで衣料品などを傷つけるおそれがありますので十分に気をつけて装着してください。

取扱上のご注意

廃棄方法

- 本品を廃棄する場合は、各自治体の廃棄区分に従ってください。

保管方法

- 本品を保管する際は、車中など高温になる場所や低温になる場所、暖房器具の熱などが直接あたる場所などには置かないでください。
- 水濡れに注意し、直射日光を避けて、室温で保管してください。

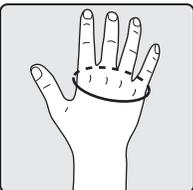
お手入れ方法

- 本品が汚れた場合は、やわらかい布を水に浸し、よく絞ってから装着した状態で汚れを拭き取るようにしてください。
- 本品全体を水で濡らさないでください。濡らしてしまうと、本品を一定時間外した状態で乾燥させる必要があります。

品質表示

キャストステー：芯材層：ガラス繊維、水硬化性ポリウレタン樹脂
 被覆層：ポリエステル
 ステーカーカバー：ポリエステル、ナイロン、ポリウレタン、ポリプロピレン、ポリアセタール
 スペーサー：ポリウレタン、ナイロン

種類と規格



※図のようにMP関節周囲を測ってください。

種類	商品コードNo.	規格		1函入数
		MP関節周囲	セット内容	
右	20961	17.0～22.0cm	キャストステー：1枚	1セット
左	20962	17.0～22.0cm	ステーカーカバー：1コ	1セット

■別売

種類	商品コードNo.	規格 (左右兼用)	1函入数
キャストステー	20981	ステーカーカバー用	1枚

ALCARE

アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
 TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825
 www.alcare.co.jp

for Best Care **ALCARE**

フィットキュア®・ナックル Fit Cure-Knuckle

カバー付きキャストイングシステム
Casting System with Cover

取扱説明書 医療従事者向け

- この取扱説明書は医療従事者向けとなっております。ご使用前に医療機器添付文書と併せてよくお読みのうえ、商品の特性を十分理解してからご使用ください。
- この取扱説明書および医療機器添付文書に従い、必ず使用者へ適正使用のための説明、指導をしてください。
- 本品には「使用者向け」の取扱説明書が同封されております。必ず使用者にお渡しください。
- 本品は単回使用医療機器です。ご使用は1回限りとして再使用しないでください。

一般医療機器 / 単回使用医療機器
 ギブス包帯
 医療機器届出番号:13B1X00207000075

お客様相談室 ☎ 0120-770-175
 www.alcare.co.jp

はじめに

《フィットキュア・ナックル》は、手指の骨折などにおける支持、固定を目的に開発された商品です。安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせず、医療機器添付文書およびこの取扱説明書に従いご使用ください。商品についてご不明な点は当社お客様相談室までご連絡ください。

ご使用にあたって

本品は1症例1使用となります
 ●本品を他の症例、本人以外の方へ使用することはおやめください。

本品のキャストステーはセット内の専用ステーカーカバーへの使用となります
 ●キャストステー単体での使用や本品以外の固定材料などとの併用はおやめください。

本品は滅菌不可製品となります
 ●オートクレーブ滅菌、EOG滅菌、プラズマ滅菌など、いずれの滅菌にも対応不可となっております。

使用上のご注意

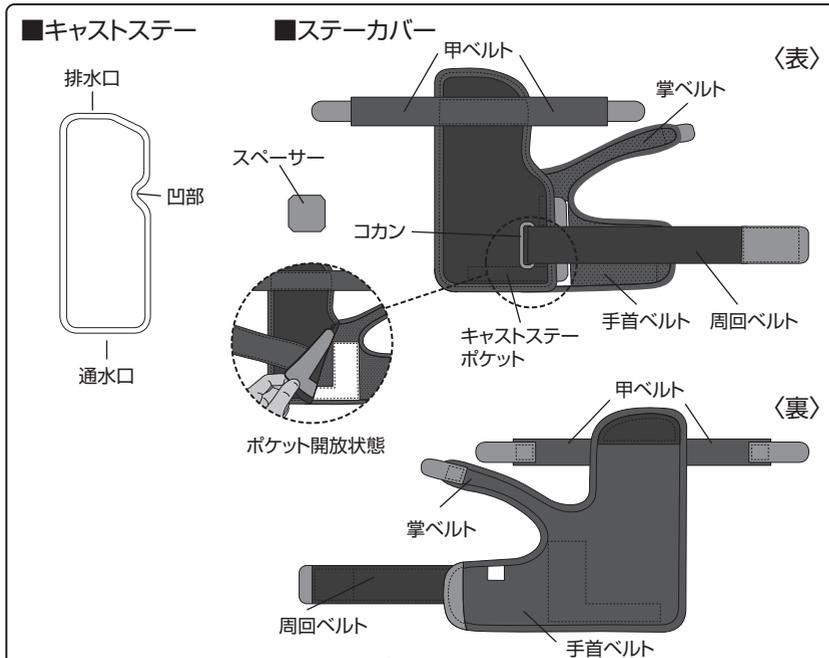
*【使用上のご注意】では、その危険度に応じて次の区分をしております。

⚠警告……人身事故につながるおそれのある注意事項
 注 意……物損事故につながるおそれのある注意事項

警告

- 医師をはじめとする医療従事者は、患部に皮膚障害、感染創、潰瘍、発疹、腫脹などがある場合は、局所管理を十分行い、慎重に使用してください。症状を悪化させるおそれがあります。
- 本品の使用前に、パッケージに表示された使用期限を確認してください。使用期限を過ぎた本品は使用しないでください。
- 本品の使用前に、キャストステーの包装の破損および内容物の一部の硬化、樹脂の染み出し、被覆層の剥がれ、ステーカーカバーの破損、変形や縫製のほつれ、面ファスナーの係合力不足などの不具合が無いことを確認してください。不具合がある場合は使用しないでください。
- 本品の使用前に、品質表示を参照し、使用している素材に対するアレルギー体質がある方や過敏な方は使用しないでください。
- 本品の装着に際して、医療従事者は使用者に対し、使用状況に応じた装着管理（就寝時、本品の取り外しの可否、ベルトの締め加減、装着位置、装着時間、装着期間など）を指導してください。
- 本品の装着に際して、医療従事者は使用者に対し、キャストステーをステーカーカバーから取り出さないように指導してください。

各部の名称 ※イラストは「右」の図です。



※面ファスナー使用部分：各ベルト、キャストステーポケット、スペーサー
 ※キャストステーは左右兼用、ステーカバーは左右別です。

製品仕様およびデザインは、品質改良にともない変更する場合がございます。それにより、イラストと実際の製品とで若干の違いが生じる場合がございますことをご了承ください。

装着図 ※イラストは「右」装着の図です。

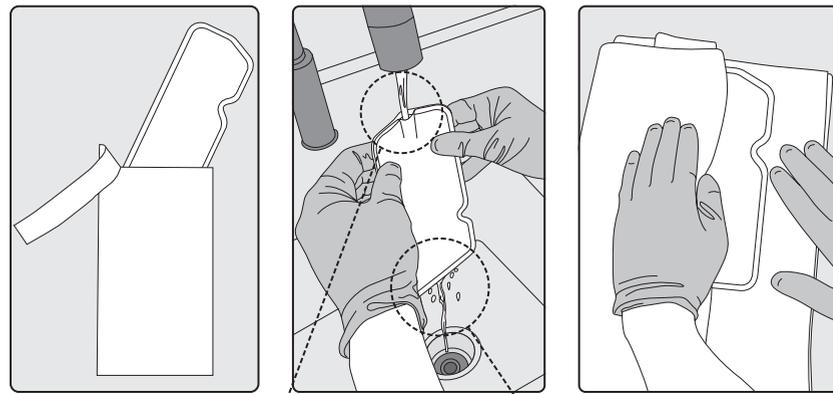


使用手順 ※イラストは「右手」装着の図です。

- 1 キャストステーをアルミパックから取り出します。必要に応じてグローブを着用してください。
- 2 キャストステーの通水口より30℃未満の水を入れ、キャストステー全体をよく濡らします。
- 3 キャストステーをタオルなどで包み込み、余分な水分を除去します。

注意

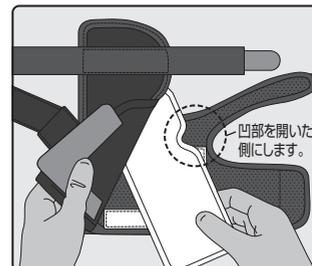
- キャストステーは水に濡らすと直ぐに硬化が始まります。モールドイング時間は約10分です。水に濡らした後の手順は速やかに行ってください。



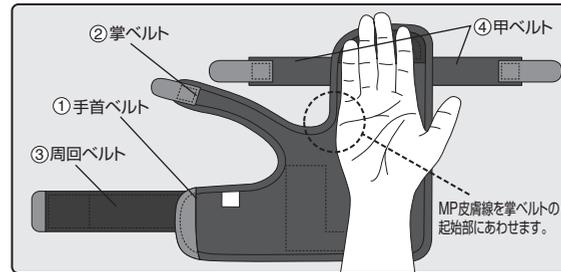
図のようにつまんで通水口を広げます。

水は排水口より抜けていきます。

- 4 ステーカバー（ベルトを全て外した状態）のキャストステーポケットにキャストステーを挿入し、ポケットを閉じます。



- 5 キャストステーを挿入したステーカバーを裏から手の甲にあて、①手首ベルト、②掌ベルト、③周回ベルトの順にとめます。



- ①手首ベルト 手首に回し、甲側へとめます。
- ②掌ベルト 手のひらを通し、甲側へとめます。
- ③周回ベルト コカンを通し、折り返してとめます。

- 6 固定する肢位を保持し④甲ベルト(2カ所)をとめ、キャストステーが患部の形状に沿うように「固定肢位のチェックポイント」を確認しながらモールドイングします。

※装着位置が正しいこと、局所的な過度の圧迫や食い込み、あたりなどが無いことを確認します。
 ※ベルトの面ファスナーは締め付けすぎたり、ゆるすぎたりしないよう調整したあと、しっかりとめてください。



注意

- 固定肢位を確定した後から完全に硬化するまで動かささないでください。
- キャストステーが完全に硬化するまで、無理な力や荷重をかけないように指導してください。(完全に硬化するまで約1日です。)

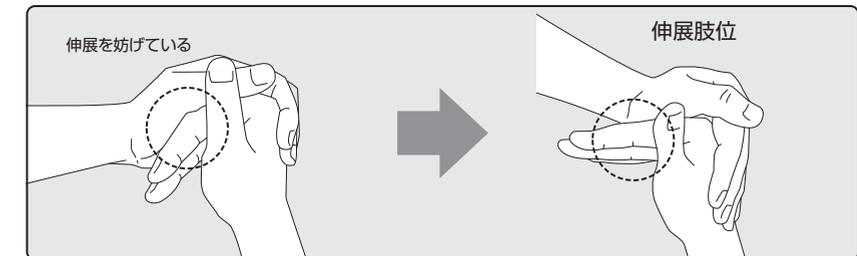
固定肢位のチェックポイント

- モールドイング時、MP関節、PIP関節の目的とする固定肢位が保持されていることを確認してください。
- 目的とする固定肢位が得られない場合には、環指、小指付近にスペーサーを配置したり各ベルトの調整を行ったりしてください。

小指側から見たMP関節



示指側から見たPIP関節



スペーサー設置方法

- ※スペーサーを設置する際は、モールドイング後のステーが十分に硬化してから設置してください。
- モールドイング後、小指側の甲ベルトを外します。
- スペーサーの面ファスナーをステーカバー側に向け、環指と小指とステーカバーの隙間にスペーサーを入れます。
- スペーサーの位置を確認し、小指側の甲ベルトをしっかりをとめます。

